

# 2017年度 第15回SDフォーラム AI時代の大学職員

## 10月22日(日)

### 10:00~17:30 [9:30受付開始]

### 会場：キャンパスプラザ京都

近年、AI(Artificial Intelligence)の特集が多くのメディアで取り上げられる程、AIの発展は目覚ましく、社会の変化とともに大学や大学職員を取り巻く環境も大きく変わろうとしています。AIの利活用によって、より多様かつ高度な取り組みが期待できる一方で、大学の在り方や大学職員の働き方を見直す必要も出てきています。やがて来るAI時代に対して、大学や大学職員はどうあるべきなのか。今回のフォーラムでは、AIについての理解を深めるとともに、AI時代に対して、大学教育や大学職員はどうあるべきか、どう変わらないといけないのか、また、AIをどのように利活用すれば良いのか、さらに、どのような能力を身につける必要があるのか等について、参加者の皆様と一緒に考えます。

## 申込期間

### ◆加盟大学・短期大学の方◆

2017年 **8月10日(木)~9月22日(金)**

### ◆上記以外の方◆

2017年 **8月24日(木)~9月22日(金)**

※お申込みは先着順での受付となります。  
 ※8月10日(木)~8月23日(水)の期間は、大学コンソーシアム京都の加盟大学・短期大学の先行申込期間となりますので、加盟大学・短期大学以外の方はお申込みいただけません。  
 ※先行申込期間中は、各分科会は優先定員までの受付となります。  
 ※申込手続き完了後の参加分科会の変更はお受けできませんので、ご了承ください。

## 参加費用

所属	基調講演 分科会	情報交換会
加盟大学・短期大学の方	3,000円	2,000円
上記以外の方	6,000円	2,000円

※お支払いが完了した参加費の返金は致しかねます。予めご了承ください。

## プログラム

10:00	開会挨拶
12:15	基調講演① 山川宏氏(株式会社ドワンゴ)
	基調講演② 菅野信氏(Google Cloud)
	※2名の講師による2部構成です
12:15-13:25	昼休憩
13:25	分科会
16:25	A: AI×学習支援・教育改善 B: AI×女性の働き方 C: AI×近大流業務改革 D: AI×労働政策と法律 E: AI×大学職員像
	※いずれか1つにご参加いただけます
16:30	情報交換会
17:30	※参加費が別途必要です

## 第1部：基調講演

10:00～12:15

※今回の基調講演は、2名の講師をお迎えした2部構成となります。

定員:240名

### 基調講演①：進展する人工知能と職業に与える影響

講師：山川 宏氏 株式会社ドワンゴ ドワンゴ人工知能研究所 所長／  
特定非営利活動法人全脳アーキテクチャ・イニシアティブ 代表

講師より：

近年、人工知能は加速度的に発展しており、職業を始めとする社会への影響が増大しつつあり、人間が担うべき役割が変化し続けています。当面は、人工知能が不得意なスキルが存在し、人工知能をうまく活用する能力が大事になり、最終的には人間ならではの価値を発揮する場面が残されるであろうと思われます。こうした中、私達にとっては働くことが必ずしも尊厳の基盤とはならない時代に突入り、人々の価値観も否応なく変化を迫られるかもしれません。

### 基調講演②：Google における AI の活用とその広がり

講師：菅野 信氏 グーグル・クラウド・ジャパン合同会社Google Cloud  
カスタマーエンジニア 日本担当マネージャー

講師より：

グーグルでは、機械学習という人工知能に注力しており、その研究成果を活発に自社製品に実装しています。これらの試みを紹介するとともに、現在、機械学習がどういったシーンで利用されているのか、現場での事例を共有させていただきます。人工知能・機械学習は一見得体の知れない技術に見えますが、実は身近なものとなっています。現在を知ること、未来と一緒に考えることができたらと思います。

## 第2部：分科会

13:25～16:25

### 分科会 A 教育データの分析に基づく学習支援・教育改善

定員:75名  
優先定員:35名

報告者：緒方 広明氏（京都大学 学術情報メディアセンター 教授）

講義

ディスカッション

現在、教育現場では、タブレット等の情報端末を活用して、様々な取り組みがされており、出席や小テスト、レポートなどの基本的な情報だけでなく、授業内のグループワークや授業外での宿題の進捗状況などの様々な教育データが蓄積されています。本分科会では、これらの教育データを活用した学習支援、教育改善の方法について話題を提供し、議論します。

### 分科会 B AI時代に輝く女性の働き方 ～マイノリティだからこそその強みとは～

定員:75名  
優先定員:35名

報告者：崔 真淑氏（昭和女子大学現代ビジネス研究所 研究員／  
エイボン・プロダクツ 社外取締役）

講義

ディスカッション

AI時代に人へのニーズは落ちるのでは？と様々なところで声を聞きます。では、人間だからこそ、更には女性だからこそそのAIに負けない強みとはなんのでしょうか？  
女性の働き方の多くは、非正規雇用と一般的に言われていますが、非正規雇用の増加にAIが実際に影響しているのかをデータに基づいてお伝えします。更には欧米での事例を提示しながら、働き方から業種までAI時代だからこそ期待が持てる分野について経済学の視点から話をしていきます。

## 分科会 C AI×クラウドを活用した近大流大学業務改革

定員:40名  
優先定員:20名

報告者: 近畿大学 総合情報システム部  
高木 純平氏(技術主任) / 前川 昌則氏

講義

ワーク

### 株式会社ワークスアプリケーションズ

伊藤 秀也氏(ユーザーコミティ事務局) / 横山 拓馬氏(ソリューションプランニンググループ エバンジェリスト)

本学はこれまで、人事給与、財務会計等の業務を別々のシステムで処理していましたが、人工知能を導入することで標準化・効率化をめざします。また、自前サーバからクラウドへ完全移行します。なぜこの速度でAI・クラウド化を行うのか、我々職員が担うべき役割が変わってきたからです。本分科会では本学の取り組みを紹介すると共に、AI・クラウドがどのように大学業務改革をもたらすのか、皆さんと一緒に考えていければと思います。

## 分科会 D AI時代の働き方と労働法

定員:30名  
優先定員:15名

報告者: 大内 伸哉氏(神戸大学大学院法学研究科 教授)

講義

ディスカッション

AIの発達のもたらす働き方や労働政策へのインパクトを、法的な観点から議論します。参加者には、拙著『AI時代の働き方と法—2035年の労働法を考える』(弘文堂)を事前に読んでおくことをお奨めします。

## 分科会 E AI時代を生き抜く! 大学職員の働き方改革 ~仕事の「選択」と「集中」を始めよう~

定員:20名  
優先定員:10名

※本分科会は、大学コンソーシアム京都が主催する「SDゼミナール」修了生の企画力・運営力・ティーチング力向上を目的としたフォローアップ研修として企画された「特別企画」となります。

ワーク

報告者: SDゼミナール2016年度修了生

秋田 隼一氏(大谷大学 学生支援部 教務課 チームリーダー)

片山 陽一氏(国立大学法人滋賀医科大学 図書課マルチメディア係 主任)

佐藤 竜二氏(京都学園大学 入学センター 課長補佐)

AI時代に大学職員の7割の仕事がなくなる?! いま私たちの職場では、教育研究の高度化・複雑化によって、業務量は増え、その要求水準も高まっている一方で、働き方改革によって残業が制限され、効率化、生産性の向上が求められています。本分科会では、各自の現在の業務の棚卸しと整理をした後、ワークショップを通じて、この時代に求められる職員像と一緒に考え、これからの仕事の「選択」と「集中」について議論していきます。

※※本分科会は下記のいずれかに該当する方を参加対象とさせていただきます。※※

①30歳以下の大学職員

②職員歴5年以下の大学職員

## 第3部: 情報交換会

16:30~17:30

キャンパスプラザ京都内ホールにて、立食形式の情報交換会を開催いたします。

定員:80名  
参加費:2,000円


## 申込方法

※加盟大学・短期大学先行申込期間:2017年8月10日(木)~8月23日(水)

### STEP1: お申込み

申込期間:2017年8月24日(木)~9月22日(金)

申込み手続き完了後は、参加分科会の変更ができませんのでご注意ください。

- ① <http://www.consortium.or.jp/project/sd/forum> から  にアクセスし、メールアドレスを入力・送信してください。
  - ② 送信いただいたメールアドレス宛に「参加申込みフォーム」のURLをお送りします。
  - ③ 送信されたメールに記載のURLにアクセスし、画面の指示に従って申込み手続きを行ってください。
- ※「参加申込みフォーム」URL通知メールが届かない場合は、メールアドレス誤入力の可能性がございます。その場合は、お手数ですが、「メールアドレス確認フォーム」にメールアドレスを再入力・再送信してください。



### STEP2: 参加費のお支払

参加費支払期限:2017年9月30日(土)

申込み手続きが完了した方へ、払込票をお送りいたします。最寄りのコンビニエンスストアで参加費をお支払いください。払込票の取り扱い可能なコンビニエンスストアは送付している払込票の裏面に記載しております。銀行などの金融機関ではお支払いできませんのでご注意ください。

※払込票は9月1日以降随時発送いたします。

※お申込み手続き及び、参加費のお支払が完了していない方はご参加いただけませんのでご注意ください。

※お支払いいただく参加費については、印刷費、Webシステム運営費、通信費等、諸準備に使用いたします。いかなる理由があっても返金等には応じられませんので、予めご了承ください。

※参加費をお支払いいただきご欠席された報告集希望の方へは、SDフォーラム報告集を送付いたします。(2018年3月下旬発送予定)

### STEP3: 参加証(メール)の受領

参加費の払込みが完了した方には、「参加証」をメールで送信します。

10月13日(金)までに参加証(メール)が届かない場合は、SDフォーラム事務局までお問い合わせください。

### STEP4: フォーラム当日 参加証持参

参加者は参加証(メール)をプリントアウトして、当日受付にご提示ください。

※代理出席も可能です。当日の受付にてお申し出ください。

※定員に空きがある場合でも、運営の都合上、当日の分科会の参加申込および参加分科会の変更はできませんので、予めご了承ください。

### 【報告集について】

2018年3月下旬発行予定です。

参加費をお支払いいただき、お申込みの際に報告集を希望された方へ、ご登録の住所宛に送付いたします。

## 会場へのアクセス

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。

### お問合せ先



公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
The Consortium of Universities in Kyoto

〒600-8216京都市下西区西洞院通塩小路下る  
キャンパスプラザ京都内  
教育開発事業部 SDフォーラム事務局  
TEL:(075)353-9163 FAX:(075)353-9101  
E-mail:sd@consortium.or.jp  
(日、月を除く9:00~17:00)

